



ADミル分散工程

月間1200トンもの製造量を誇る 抜きん出た生産能力で柔軟に対応

茨木塗料株式会社

大阪
21

ISO 9001

ISO 14001

<http://www.ibaraki-toryo.cosv.jp/>


6000Lボールミル分散工程

Company Profile

茨木塗料株式会社

住 所 / 〒567-0046
茨木市南春日丘3-1-60
創 業 / 昭和29年6月
設 立 / 昭和44年5月
資本金 / 6,300万円
従業員 / 90名
T E L / 072-625-1123
F A X / 072-622-2498

■主な事業内容

合成樹脂系、ラッカー系、水溶性各種塗料及びインキ製品の製造

■主な取引先

ペイント会社、化学品メーカー等



ディスペー仕込工程

当社のセールスポイント

少量・多品種製造が得意
どんなジャンルにも
どんな要望にも対応します。



代表取締役社長
大本 正勝さん

当社は「人を愛し、和を第一」とし、時代のニーズをつかみ、お客様に喜んで頂けるよう取り組んでいます。塗料・インキの用途はアイデア次第で様々に広がります。意外なジャンルとのジョイントや共同開発等で、新たな製品が生まれます。可能性を少しでも感じられたら、ぜひ当社にご相談ください。どんなご要望にも対応できる体制でお待ちしています。

万全のシステム管理で
迅速に、多彩に、正確に

同社は、塗料・インキを中心に化学各社等の製品製造を一貫して受託生産している。受注生産専門の事業形態に特化した。少量・多品種製造が得意である。大阪府茨木市に本社・生産技術と物流センターを、山口県に柳井工場、兵庫県に姫路工場を置き、幅広い生産体制を確立。塗料の生産能力は、月産1200トンに及ぶ。同社は、化学原料の混合・練肉・分散・調合の生産設備や技術には定評がある。また、多品種少量生産といっても、色の複雑さや、充填する容器の大きさや量など、顧客のニーズは様々であり、それらにも対応できることが同社の強みである。

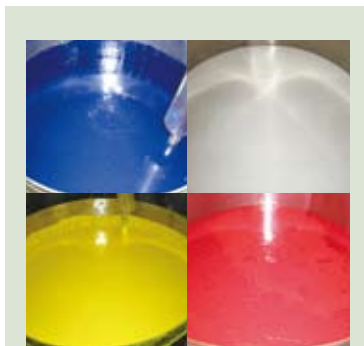
ハード・ソフトの両面も充実。ハード面の設備は、多数の高度な機械を導入し効率的な体制を整え、厳しい納期にも対応する。また工場を二カ所に分別したことがメリットにつながっている。二カ所の工場は、不測の事態に備えたバックアップ対策にもなり、

製品の用途は様々
驚くほど幅広い活用度

塗料・インキと言ってもその用途はペイント関連だけではない。同社の製品は、機能性塗料等にも使用されて

危険物を取り扱っていることへの顧客の不安を回避した。

ソフト面は、完璧に確立された生産管理システムが充実していること。本社で基幹業務システムにより集中管理を行っている。極めて複雑な多品種の受注にもスムーズに対応できるのは、早い時期からしつかりとしたシステムを独自のプログラミングでコンピュータ化し、万全の管理体制をとっているからだ。このシステムは30年前に導入。その後もバージョンアップを続けて時代の変化に対応し、常に安定した品質を提供している。顧客からの多種多様な配合指示に日々迅速に応え、配合種は、月間1000、2000種に達する。データ蓄積から検査まで、充実したシステム管理ゆえに実現した生産能力である。



塗料の基本色

いる。例えば、ビデオテープなどに使用される磁気用塗料や電車の切符をはじめとした多様な記録材も同社で生産できる。また、食品を包むフィルムにも使用される。フィルムには、包むだけでなく食品の賞味期限を長持ちさせる効果もあるという。塗料・インキに使用する以外の目的は多岐に渡っている。まだまだ幅広い活用性を秘めている。どんなジャンルから、どんな要望があっても対応しうる体制をとっている。そのため、塗料・インキメーカーにこだわらず、環境・エネルギーなど色々な分野にも進出していきたいと考えている。